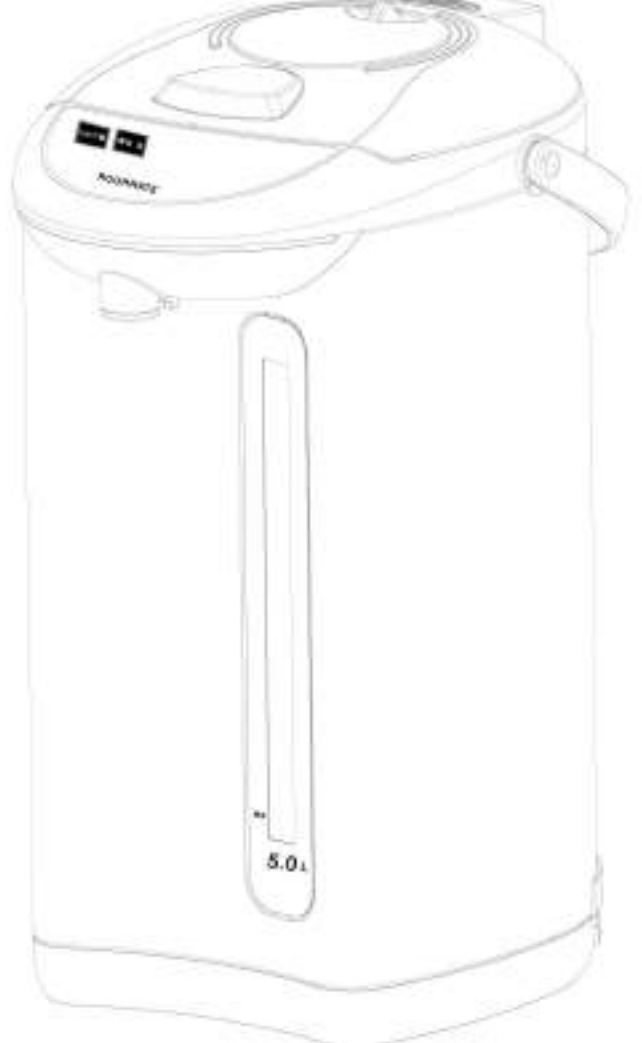


RM-214H ROOMMATE

5L 電気保温ポット (家庭用)

取扱説明書

「保証書付」保証書は、取扱説明書のP11についております。安全に正しくお使いいただくために、必ず取扱説明書および保証書をご覧ください。また、本取扱説明書は必ず保管して必要に応じてご利用ください。



もくじ	
● 安全上のご注意	1~4
● 各部の名称	5-6
● ご使用方法	7-8
● お手入れの方法	9
● 製品仕様・故障かな・アフターサービス	10
● 保証書/保証規定	11

製品仕様 室温約20℃

電源	AC100V 50/60Hz	コード長	1.1 m
消費電力	60W (沸騰時)	外形寸法	幅220×奥行290×高さ390mm
容量	5.0ℓ (有効容量約4.6ℓ)	重量	2.1kg
		付属品	マグネットプラグコード×1

高い山、標高など特定地域においては、従来の性能が確保できない場合があります。こうした地域での使用はなるべくお避けください。
*お断りな仕様を変更する場合がございますのでご了承ください。 MADE IN CHINA

故障かなと思ったら

*以下の場合は故障ではありません。修理を依頼する前にもう一度ご確認ください。

症状	原因	処置方法
お湯がわかない。	電源プラグ (マグネットプラグ) が抜けている。 マグネットプラグが金属片やゴミで付いている。 内フタパッキンが破れてお湯が漏れている。 フタが閉まっていない。 内フタパッキンが壊れている。	電源プラグ (マグネットプラグ) をしっかりと差し込む (挿着する)。 電源プラグを抜いてから、マグネットプラグの先端を掃除してください。 内フタパッキンをお手入れをしてみてください。 フタを確認し閉める。 内フタパッキンを交換する。
お湯が出ない。出にくい。	湯と水が混ざっていない。 内フタパッキンが壊れている。	湯と水が混ざらないようにお湯が沸騰するまで待つ。 内フタパッキンをお手入れをしてみてください。
お湯が自然に出る。	沸騰目盛り FULLマーク以上の水を入れている。	水を減らして沸騰目盛り FULLマーク以下に減らしてください。
ポットのお湯が臭う。	沸騰目盛りに含まれる炭酸カルシウムの結晶による。 水垢がたまっている。 内フタパッキンが汚れている。	こぼれ湯を拭き取り、お湯を沸かして再度沸騰させると臭いが消えます。 内フタパッキンをお手入れをしてみてください。
お湯に白いものが浮く。	内フタパッキンに付いた炭酸カルシウムの結晶による。 ミネラル分の多い水 (ミネラルウォーター) などを使用すると結晶がたまりやすくなります。	クエン酸で内フタパッキンをお手入れをしてみてください。 お湯を沸かしてお湯が白くなるまで待つ。
湯沸かし中に音がする。	沸騰し中に泡が溢れる音がでることがあります。 本体が熱くなる。	沸騰し中に泡が溢れる場合は本体背面の一部が約50℃になる場合があります。 電源コードに異常がある等の症状の場合はすぐに電源を中止し、販売店、発売元にご相談ください。

アフターサービスについて

修理・お取り扱いのご相談はお買い上げの販売店へお申し付けください。
製品の保証
・この説明書に製品保証書が添付されています。(P11)
・保証書はお買い上げの際に販売店で「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず受けてください。
・保証期間: お買い上げ日から1年以内
・保証書の記載内容により修理をいたしますが保証期間中でも有償となる場合があります。
・保証期間後の修理については、販売店にご相談ください。
・この製品は日本国内向けに設計、販売しております。
(電源・電圧や周波数の異なる海外では使用できません)

保証書

本書は保証書記載内容によりこの製品を保証いたします。保証書をご持参の上、お買い上げ店へご相談ください。

●取扱説明書、本体付ラベルなどの注意事項に従った正常なご使用状態で、保証期間内に故障が発生した場合は、お買い上げの販売店、または当社が修理を行います。

●保証期間中に故障し無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店、または当社に商品をお持ち込みになり、この保証書をご提示の上、修理をご依頼ください。

次のような場合は、保証期間内でも有償修理になります。

- 誤ったご使用、不注意、落下、不当な修理、分解、改造、天災、地震等による故障または損傷。
- 一部部品以外 (送達時、包装時としての使用) に使用された場合の故障および損傷。
- 本製品が保証期間内に故障し、修理を要する場合は、お買い上げの販売店、または当社に商品をお持ち込みになり、この保証書をご提示の上、修理をご依頼ください。
- ご使用上生じた外観の劣化、消耗品等の損傷。
- 誤ったご使用、不注意、落下、不当な修理、分解、改造、天災、地震等による故障または損傷。
- 一部部品以外 (送達時、包装時としての使用) に使用された場合の故障および損傷。

お買い上げ後1年間の保証期間内に、正常なご使用状態で故障した場合には本保証書をご持参の上、お買い上げ店にご依頼ください。無料修理、調整いたします。

修理時の修理費をご負担いただく際の費用は、保証期間内でもお客様にご負担いただきます。

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって、保証書を発行しているおおよそそれ以外の事業者に対するお客様の法的権利を制限するものではありません。

本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan)

保証書にご記入いただいた個人情報 (本保証書記載内容) は、保証期間内の無料修理対応及び安全点検活動のために利用させていただきます。ご了承ください。それ以外の目的で使用する、第三者に提供することは一切ございません。

品名・品番	5L 電気保温ポット (RM-214H) (家庭用)
お買い上げ日	年 月 日
保証期間	お買い上げ日から1年以内 (保証書に記載による)
保証条件	
持込修理	
お客様	ご住所 〒
	お名前
	お電話 () -
販売店	住 所 店 名
	電 話

●お客様または第三者がこの製品および付属品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用上による損害賠償については、当社は一切の責任を負いません。

本製品は一般家庭用の製品です。会社事務所、飲食店、食堂、施設等、また不特定多数のご使用に用いるのは保証の対象外となりますのでご了承ください。

発売元 ROOMMATE ダイアモンドヘッド株式会社
〒108-0073 東京都港区三田2-7-13 T.D.S三田ビル7F

輸入元 リンク株式会社 修理受付 0570-021-031
〒201-0040 東京都武蔵野市曙町7-5-101 (受付時間 月~土 10:00~12:00 日 10:00~12:00 休 祝祭日、当社指定期間(お盆等))
修理時の修理費をご持参いただく際の費用は、保証期間内でもお客様にご負担いただきます。

愛情点検 安全に長くご愛用いただくために、日頃から点検をおこなってください。

愛情点検 安全に長くご愛用いただくために、日頃から点検をおこなってください。

愛情点検 安全に長くご愛用いただくために、日頃から点検をおこなってください。

安全上のご注意

この取扱説明書には、製品を安全にご使用いただくために、守っていただきたい事が示されています。ご使用の際の注意事項を下欄のような警告マークで表示しております。それぞれの意味を十分ご理解の上、この取扱説明書をお読みください。これらのマークを表示している事項は、いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。

注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物理的損害の発生が想定される内容を示します。

この図記号には「はい/いいえ」の判断項目を示します。例 (接触禁止)

この図記号には「はい/いいえ」の判断項目を示します。例 (プラグを抜く)

感電・やけど・火災・故障等を防止するために、ご使用前に本書をよくお読みの上正しくお使いください。

警告

- 絶対に分解、修理、改造を行わない (火災、感電、けがの原因)
- 本体を水に濡れたり、水がかけられたりしない。流し台など水にぬれた場所に置かない。(感電・ショートの原因)
- 幼児の手の届くところに置かない。子供や取扱いに慣れていない人、自分で表示ができない人や自分で操作できない人には使わせない (火傷や感電、けがの原因)
- 濡れた手で、電源プラグの抜き差しをしない (感電の原因)
- コンセントや配線器具の定格を超える使用は、交流100V以外で使わない器具と併用しない。定格15A以上のコンセントを単独で使用する。(たこ足配線などで定格を超えることによる火災の原因)

お手入れの方法

お手入れは必ず電源プラグを抜いて、本体が冷めた状態から行って下さい。

- ・日常よりこまめにお手入れをしてください。(長期間お手入れをしないと汚れがこびりついて落ちにくくなります。)
- ・ご使用により内容物に水垢や白い浮遊物などが付着します。
- ・汚れが落ちにくいときは、クエン酸洗浄をおすすめします。
- ・フタ・本体外面 たかた絞った布で汚れをふき取る。

内容物 ぬれたスポンジ等でふき、水を入れてすすぐ。内フタ3本のネジをはずし交換します。

内フタパッキン 内フタパッキンは消耗品です。フタのすき間から蒸気もれしたら、新しい内フタパッキンと交換 (有償) してください。交換の際は、お買い求めの販売店、発売元にご相談ください。

*白い浮遊物 (ミネラル分の結晶) ・乳白色、黒点、赤点などの変色 ・赤さび状のはん点 (もみぢ) ・ざらつき等衛生上問題ありませんが、こまめにお手入れをしてください。

水垢のお手入れ

湯沸かし中の音が大きくなる。お湯の出具合が悪くなる、お湯に白いものが浮くなどの症状が見受けられたときは、以下の手順で水垢を除去してください。

お使いいただく経過に伴い本体内部に白い汚れが付着してきます。これは水に含まれる『ミネラル』成分が固着したものです。これは「水垢」と呼ばれるもので有害ではありません、また製品の異常ではありません。

- ①内容物の「FULL」の目盛まで水を入れて、クエン酸 (市販品) (クエン酸液) を全部出します。約100~120g入れ混ぜてください。
- ②フタを閉めてお湯を沸かしたのち、約2~3時間「保温」します。
- ③「給湯プッシュ」ボタンを押し、お湯を全部出します。
- ④抽出されたクエン酸液を捨て、プラグを外し、冷めてから内容物をぬれたスポンジなどでこすってください。
- ⑤クエン酸の臭いを取るために、沸騰目盛りまで水を入れてお湯を沸かします。
- ⑥「給湯」でお湯を全部出します (お湯の通路やポンプ内を通し洗浄します。)
- ⑦残りのお湯を全部出します。

*長期間お使いにならないときは、お手入れ後、十分に自然乾燥させてください。

注意

- ・食器洗い乾燥機や食器乾燥機を使わないでください。(変形の原因)
- ・洗剤・シンナー類・クレンザー・漂白剤・金属たわし・ナイロントわし・スプレー (殺虫剤や掃除用など) をかけないで下さい。

安全上のご注意

警告

給湯する時は給湯ボタンをゆっくりと押し、勢いよく絶対に出さない。(蒸気口よりお湯が吹き出し、やけどの原因)

FULL目盛マーク以上の水を入れない。
FULL目盛までのライン位置以下で使用する。(給湯時蒸気穴から吹き上げるやけどの原因)

乳幼児に電源プラグ・マグネットプラグを近づけない。(感電、けがの原因)

不安定な場所やすべりやすい場所、積り物の上、カーテン等の可燃物に近づけない。(やけど、故障、けがの原因)

水以外のものを本体に入れて加熱しない。お茶の葉等を入れて加熱しない。また、水を入れて保冷用に使用しない。(感電、故障の原因)

給湯する時は給湯ボタンをゆっくりと押し、勢いよく絶対に出さない。(蒸気口よりお湯が吹き出し、やけどの原因)

FULL目盛以下で使用しない。給湯目盛以上水を入れて使用しない。(変形の原因)

コード・電源プラグを破損するようにならない。傷ついたり、加工、熱物に近づけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、重たいものを乗せたり、束ねたりしない (感電、ショート、火災の原因)

水以外のもので本体に入れて加熱しない。お茶の葉等を入れて加熱しない。また、水を入れて保冷用に使用しない。(感電、故障の原因)

加熱中はフタを開けないでください。また給湯し続けないでください。(たかさんの蒸気が出て、湯が飛び散り、やけどの原因)

加熱中はフタを開けないでください。また給湯し続けないでください。(たかさんの蒸気が出て、湯が飛び散り、やけどの原因)

マグネットプラグの先端をピンと金属片やゴミを付着させない。(感電・ショート・発火の原因)

水不足などで沸騰し、蒸気口から湯が吹き出すことがある。湯が吹き出すときは、湯沸かしを中止し、本体を冷ましてから湯を注ぎ、再度沸かしてください。

安全上のご注意

注意

加熱中、加熱後しばらくは、本体やフタ、注ぎ口周辺には、湯気を近づけない。(やけどの原因)

強い衝撃を与えない (破損・故障・短寿命の原因)

湯上りした、破損した場合は使用を中止し販売店、発売元にご相談下さい。(保証対象外)

専用の電源コード (マグネットプラグ) 以外を使用しない。また付属の電源コードを他の機器に転用しない。(発火、故障の原因)

壁や家具の近く (30cm以内) で使わない。(蒸気または熱で壁や家具を傷め、壁や家具の変色、変形の原因)

ふたを開けるときに湯気が顔に近づいたり、手を近づけたりしない。また使用中、使用後しばらくは高温部をふれない。(やけどの原因)

湯を捨てる際は、注ぎ口に手を触れない。(やけどの原因)

お手入れの際は、スイッチを切り電源プラグを抜く。また本体のお手入れの際は使用直後を避け、本体が完全に冷めてからおこなう。(やけど・けがの原因)

使用中以外または長期不在時等は使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜く。(火災、感電の原因)

電源コードやマグネットプラグに水をかけない。また蒸気をあてない。(火災、感電、発火、故障の原因)

ふたを付けたまま残り湯を捨てない。(やけどの原因)

本体をもち運ぶ際は、ハンドル部をもち底をもちながら運び、閉閉つまみに触れたりしない。(やけどの原因)

水のかかるところや、火気の近くでは使用しない。また、蒸気やホコリの多い場所に置かない。(感電・漏電の原因)

湯を捨てる際は、注ぎ口に手を触れない。(やけどの原因)

ご使用方法

本製品は空焚き防止機能がついており、異常な加熱状態になった場合、自動で電源が切れます。自動で電源が切れた場合はマグネットプラグを外して、しばらく経ってからご使用下さい。なすすぐに電源が使われる等が頻繁に発生する場合は使用を中止し販売店、発売、輸入元にご相談下さい。

初めてお使いになり湯を長く使いたいにならない場合は、一度湯を沸かし、何度か給湯して残り湯を捨ててご使用ください。また湯ははじめはプラスチックや金属などのおいがることありますがご使用とともに少なくなります。

1 フタを開けます。

①の閉閉つまみの手前部分を押しながら、②を引き上げふたを開けます。

2 別の容器を使い、内容物に水をいれます。

お願い

- ・水道の蛇口から直接水をいれないでください。
- ・本体・表示ランプ部分、水位表示部に水をかけないでください。感電や故障の原因になります。

3 フタを「カチッ」と音がするまで確実にしめます。プッシュロックボタンをOFFにします。

注意

- ・フタが確実にしまっていないと倒したときに熱湯がこぼれて大変危険です。

ご使用方法

4 マグネットプラグをプラグ差込口に接続し、電源プラグをコンセントに差し込みます。

5 通電後「わかす」ランプが点灯し湯沸しを開始します。湯が沸くと「保温」ランプが点灯し自動的に保温状態となります。

6 プッシュボタンを「ON」にしてゆっくり給湯プッシュボタンを押します。

プッシュロックボタン

OFF: ボタンがロックされ、湯沸しを中止します。
ON: ボタンがロック解除され、給湯を再開します。

給湯プッシュボタン

必ず残り湯を捨ててください。残り湯を放置すると内容物の変色や腐食の原因になります。

①マグネットプラグコードを抜き、フタをはずします。
②両手で本体を持ち、湯捨て位置の方向から残り湯を捨てます。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電やけがの原因になります。
フタは必ず最後までお湯を捨ててください。フタがはずれてお湯が溢れる恐れがあります。また、湯が沸き出ると湯が溢れる恐れがあります。また、湯が沸き出ると湯が溢れる恐れがあります。また、湯が沸き出ると湯が溢れる恐れがあります。

各部の名称

表示ランプ

- わかす: お湯をわかしている時点灯します。
- 保温: 保温状態になると点灯します。

給湯プッシュボタン

蒸気口

閉閉つまみ

フタ

ハンドル

本体

注ぎ口

マグネットプラグコード

マグネットプラグ

電源コード

プラグ差込口

湯捨て位置

内容物

水位表示窓

水位目盛り

給湯目盛

5.0L

水位表示の目盛りは目盛の間の半分を指します。

給湯目盛以下で使用しないでください。給湯目盛以上になると、空焚きになり故障の原因になります。

水、またはお湯が入っていない状態、少ない状態で沸騰している。(本体内部のプレート部分がかたくなり、容器の熱変色、故障の原因)

安全上のご注意

警告

異常な状態のまま使用した場合、火災・感電の原因となります。以下の様な場合は使用を中止し、販売店、発売、輸入元にご相談下さい。

- ・電源プラグ、コードが異常に熱くなる。
- ・電源プラグ、コードを動かすと通電しなくなり、動作が不安定。
- ・異臭がしたり、煙が出る。
- ・本体が変形したり、異常に熱くなる。

使用中、電源プラグやコードが異常に熱くなる時は、直ちに使用を中止してください。

注意

- ・空焚きは絶対しない。水が少ない状態、入っていない状態で電源プラグをコンセントに差し込まない。
- ・テーブルが傷つくことがあります。傷つきやすいテーブルの上では使用しない。また本体をテーブルで支えない。
- ・周りが囲まれた空間で使用しない。蒸気が天板に当たるといったような場所では使用しない。
- ・ヒーターなどの発熱体の上では使用しない。
- ・熱に弱い動物 (ゼーラ鼠のテールロス等) の上では使用しない。
- ・使用しないときは本体に残った湯を捨ててください。
- ・水以外の液体は絶対に入れない (お茶、酒、スープ、牛乳、水等)
- ・給湯時は別の容器から給水し、直接蛇口から給水しない。
- ・ポットの内部の水は満杯を確保し、一日1回は残り湯を捨ててください。

本製品を業務用などで使用しないでください。(一般家庭用)
本製品は海外ではご使用いたできません。(国内専用)

お湯が少なくなる、注ぐときにお湯が勢いよく出ることがありますのでご注意ください。最後まで給湯しても、少量の湯が内容物内に残ります。空焚き防止のため、異常ではありません。湯沸かしおよび保温中は本体が熱くなりますのでご注意ください。湯沸かし直後はフタを開けないでください。たかさんの蒸気が出て危険です。湯沸かし中は給湯をしないでください。お湯が飛び散り、やけどをする恐れがあります。蒸気口をふきながら湯を注ぎ、湯がこぼれ、やけどの恐れがあります。マグネットプラグを外して湯を捨ててください。保温機能はありますが、1杯目のお湯は、ぬるくなる場合があります。注ぐとき本体が回らないように注意してください。お湯がこぼれて、やけどをする恐れがあります。

各部の名称

プッシュロックボタン

OFF: ボタンがロックされ、湯沸しを中止します。
ON: ボタンがロック解除され、給湯を再開します。

フタ

うわぶたを半分開けた状態で外します。

うわぶたを半分程度開けた状態でピンを引掛り部分から斜め上方向へ引っ張り外します。

*構造上フタは取外しにくくなっています。外しにくいのは製品の異常ではありません。

内フタパッキン

FULL

沸騰目盛り